『まなび』

松永生涯学習センター　学習情報紙　１１月号

２０1７年　平成2９年　１１月１日発行　NO.１９７

問合せ先　松永生涯学習センター

住所　福山市松永町三丁目１番29号

電話　０８４－９３４－５４４３

ファックス　０８４－９３4－８２５１

メールアドレス

matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp



１ページ

１「生涯学習への誘い」のお知らせ

演題　戦没画学生慰霊美術館「無言館」戦場からの絵手紙展のお話

講師　市川春子（福山市人権・平和資料館　職員）

とき　１１月８日（水曜日）１０時３０分から１２時

会場　松永図書館集会室（西部市民センター１階）

内容　信州・長野の丘にたたずむ美術館。そこにあるのは，戦地で亡くなった若き画学生たちの作品や画具。彼らが残した無言のメッセージを聞いてください。

主催　福山市松永生涯学習センター　福山市松永図書館

問合せ　電話　０８４－９３４－５４４３

FAX　０８４－９３４－８２５１

なお，「戦場からの絵手紙展」は，福山市人権平和資料館で１月１０日（水曜日）から１月２４日（水曜日）に開催します。

２　１０月の西部市民センターまなびサロンのお知らせ

（１）パネル展示

①『防災』

期間　１１月８日(水)～１１月１９日(日)

土砂災害に対する意識の醸成や土砂災害対策に関する展示をします。

②『ＬＧＢＴ』

期間　１１月２１日(火)～１１月２８日(火）

すべての人の人権が尊重され，誰もが自分らしく活き活きと暮らせる社会の実現をめざし，今回は，性的少数者をとりまく問題について取組みます。ぜひご覧ください。

ところ　いずれも西部市民センター1階　エントランス

（２）おりばらサロン

どなたでもご参加いただけます。はじめての方も大歓迎です。

とき　１１月１５日(水)１３時３０分～１５時

ところ　西部市民センター１階　サロン

問合せ　松永生涯学習センター

電話　０８４－９３４－５４４３



フレンドリーピックまつながカープジェー

２０１８年２月４日　西部市民センターで開催



２ページ

１　201７年度 福山市西部市民大学教養講座のお知らせ

（１）講演会

演題　「イギリス　ピーターラビットの舞台裏」

～原作者ポターの生涯とヴィクトリア朝～

講師　山口　史男さん（ＮＨＫ文化センター福山　講師）

とき　１１月３０日（木）１３時３０分～１５時

ところ　西部市民センター５階　多目的室

※　どなたでも参加できます。申込不要

内容　　1902年に初版が出版されて以降，世界を魅了し続けている『ピーターラビット』のシリーズ絵本。その原作者【ベアトリクス・ポター】は，キノコの研究に熱心で学会に論文を出すほどの研究者でした。しかし，当時のイギリスは女性が学会に出席することは認められておらず，論文は受け取られることなく研究者としての道も断念せざるを得なかったのです。こうした社会背景に翻弄されつつも自身のやりたいことを追求し実行したポターの生涯とヴィクトリア朝の大英帝国時代の社会背景についてお話しします。

　※　お車でお越しの方は跨線橋下駐車場をご利用下さい。

問合せ　福山市西部市民大学事務局

電話　０８４―９３４―５４４３（松永生涯学習センター内）

（２）まつながさんぽ　柳津編

自分たちの住む地域のことを知っていこうと始めた「まつながさんぽ」7回目の今回は，柳津の歴史について学びます。楽しく交流しながら学びましょう。

とき　１１月１１日（土）１０：００～（２時間程度）

集合場所　福山市柳津公民館　駐車場

講師　田口　義之さん（備陽史探訪の会　会長）

さんぽコース

県史跡馬取遺跡，橘神社ほか。歩きやすい服装，飲み物持参でご参加ください。

対象　どなたでも

定員　20人

参加費無料・要申込み

申込み　松永生涯学習センター

電話　084-934-5443

FAX　084-934-8251

Mail

matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp



認め合おう　みんな違って　あたりまえ



３ページ

情報びっくり箱

１　神村コミュニティセンター

電話　９３４－３４４５

（１）人権啓発講座

テーマ　理解しよう　発達障がい

演題　「発達障がいの『本質』とは？～幼児期・学齢期・成人期それぞれの本人たちの思いに寄り添う」

とき　１１月２９日（水）１８時３０分～２０時

ところ　西部市民センター　ホール

内容　発達障がいの有無に限らず，誰にでも得意不得意があります。発達障がいについて正しい知識をもち，理解できるよう，学習を深めていきます。

講師　永井智樹さん

基幹相談支援センタークローバー相談支援専門員

申込み　必要

託児　あり　申込みが必要です。

問合せ　神村コミュニティセンターへ

（２）子育て交流事業

テーマ　「乳幼児の応急手当法」

とき　１１月１７日（金）１０時～１１時３０分

ところ　神村コミュニティセンター　和室

内容　子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当，また病気への対応の仕方

講師　藤井雅子さん（保育士）

対象　未就学児とその保護者

申込み　必要

定員　なし

持参物　タオル・飲み物

問合せ　神村(かむら)コミュニティセンターへ

２　松永図書館

（１）１１月の行事

①　秋のまいにちのおはなし会

とき　１１月２日（木）～１１月６日（月）

１１時３０分～１１時４５分

内容　絵本の読み聞かせ，手あそびなど

②　きらきら秋のおはなし会

とき　１１月１１日（土）１５時～１５時４０分

内容　エプロンシアター「ねずみのよめいり」や大型絵本「どうぞのいす」などの読み聞かせ

２　定例行事

（１）あかちゃんといっしょのおはなし会

とき　１１月１３日（月）・１４日（火）

１１時～１１時３０分

対象　乳幼児とその保護者

（２）松永読書会

とき　１１月２０日（月）１０時～１２時

読本　「ナミヤ雑貨店の奇跡」

東野圭吾/著

ＫＡＤＯＫＡＷＡ

（３）さくらんぼの会（こどもの本を楽しむ会）

とき　１１月２７日（月）１０時３０分～１２時

読本　「園芸少年」

魚住直子/著

講談社

* 図書館のお休み　１１月２１日（火）

３　人権問題講演会

「お互いの人権を尊重できる社会をつくるために」

～障がい者差別とわたしたち～

人権って，なんだろう？「人権」という言葉を聞くと「なんとなく難しそう」「自分には関係ないもの」と感じることはないですか？そんなに難しくはありません。「すべての人が人間らしく幸福に生きていくための当然の権利」それが人権です。

この度は，私たちの身近にある障がい者差別を視点にした講演会を開催します。「障がい者差別」と人権問題についてみんなで考え合いたいと思います。

講師　藤井　貢さん

福山市視覚障害者福祉協会副会長

とき　２０１７年１２月８日（金）

19 : 30～21: 00

ところ　金江公民館　大会議室

主催　高西コミュニティセンター

電話　０８４－９３４－２３２９

協力　金江学区人権尊重推進協議会

金江公民館

藤江学区人権啓発推進協議会

藤江公民館



高めあう　人権感覚　豊かな未来



４ページ

１　松永支所管内合同防災訓練・福山市総合防災訓練のお知らせ

例年３月に行っていた松永支所管内合同防災訓練を，今年度より福山市総合防災訓練にあわせて行うことになりました。今回は「南海トラフ地震」が発生した時に，すぐに身の安全を守る行動がとれるように，次のとおり訓練を実施いたします。

とき　11月 26日（日）　午前９時から

放送　①防災行政無線による放送

②市広報車及び消防団車両による広報活動

対象　神村　本郷　東村　今津　松永　柳津　金江　藤江　高西の各学区・町

各学区・町における自主防災訓練も行われますので，積極的なご参加をお願いいたします。訓練内容や避難場所等については，各学区・町で異なりますので，学区・町の役員の方へご確認ください。

問合せ　松永支所 松永地域振興課

電話　084―930―0400

２　ゲタなび

11月23日は勤労感謝の日です。労働には相当分の対価が支払われることで，家計が賄われています。一方で，まちづくりや地域の活動は，ボランティア精神に基づく労働がなければ運営できません。私たちの社会はこうした全ての労働によって成り立っているのです。

　国際化が進み，近頃は ＰＴＡや子ども会の役員になった外国人市民の保護者をちらほら見受けるようになりました。また，消防団や伝統的な祭りに参加する人も増え，外国人市民が「地域の一員」として役割を担っています。今や，国際化は暮らしを支える大切なキーワードとなり，同じ地域で暮らす全ての人がその恩恵を受けているのです。

勤労感謝の日を迎えるにあたり，それぞれの労働で暮らしを支えていただいた全ての人に感謝し，「私の協力できる労働」について考える機会になればと思います。



視覚障がいなどの理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。



以上